

社会資本総合整備計画												事後評価書		令和03年03月24日		
計画の名称	快適で安全・安心のまちづくり（基盤整備）（防災・安全）（重点計画）															
計画の期間	平成30年度 ～ 平成31年度（2年間）											重点配分対象の該当	○			
交付対象	和気町															
計画の目標	浸水対策を行い、安全・安心のまちづくりを創造する。															
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		361	A	361	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初		H31末
1	本荘第2排水区における都市浸水対策達成率を67%（H30）から100%（H31）へ増加させる。			
	本荘第2排水区における都市浸水対策達成率	67%	%	100%
	浸水対策完了面積（現有排水処理能力分面積）／浸水対策を実施すべき面積（排水処理能力Φ1,000×390m3／分面積）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	和気町	直接	和気町	ポンプ 場	新設	浸水対策事業（本荘第2 排水機場）	排水能力130m3/分、増設	和気町	■	■				361		—
											小計						361		
											合計						361		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
和気町上下水道課において実施	事業終了後、令和3年3月実施
	公表の方法
	和気町ホームページに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	本荘第2排水区の整備により、浸水対策達成率の向上が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
浸水対策及び長寿命化対策を行い、安全・安心のまちづくりを創造する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	